

市政に関する 一般質問

31名の議員が
一般質問を行いました。
質問した議員が選んだ1問を
掲載しています。

会派名 **議員氏名** 中継映像の
一般質問の表題 質問の 2次元コード
順 番

問 通告の要約

答 答弁者 答弁の要約

問 通告事項の要約

※2次元コードから各議員の
中継映像がご覧いただけます



初雁自由政令会 **牛窪喜史**
今後の文化部活動について 2



問 今後の文化部活動についての教育委員会としての考えを伺う。

答 学校教育部長 今後の文化部活動については、個々の多様な興味・関心や活動への意欲などを大切にしながら、子どもたちの才能を伸ばし、個々の続けていきたいという思いがかなえられるような活動体制の構築に向けて取り組んでいくことが重要であると考えている。

今後は、引き続き関係課と協力し、学校と地域等が連携する体制を充実させながら、本市の実情に即した形で文化部活動の充実と地域クラブ活動への円滑な展開を図っていききたい。

關 文化部活動



無会派 **柳沢貴雄**
若手職員の伴走力強化 4



問 最優秀賞受賞の背景には市民の主体的な活動を陰で支え、共に汗をかけた本市職員の伴走力があつた。垣根を越えた組織づくりが求められている市長の総括を伺う。

答 市長 職員が現場に足を運び関係者と共に考え、悩み、挑戦した積み重ねが成果に結び付いたことをうれしく思う。職員自ら関わった取り組みが地域に喜ばれ、評価されることは、大きなやりがいとなり、次の挑戦への意欲につながり、成功体験の積み重ねが組織の活力を高め、より良い成果を生むと考える。今後も現場発の取り組みを共有し、挑戦を後押しする風土を築き、職員が誇りとやりがいを持って働ける環境づくりを進めていく。

關 アワードの受賞



初雁自由政令会 **江田 崇**
人気給食で不登校対策を 1



問 青森市は学校給食課が不登校対策として夏休み明けに人気献立給食を提供することで子どもを元気づけているが、川越市も課を横断する政策として実施する考えは。

答 教育長 本市においても、不登校対策として長期休業明けの取り組みや給食センターを活用して学校給食を提供することは、一定の効果があるものと考えている。

今後、どのような方法が効果的なのか、教育委員会内の関係課で連携し、積極的に検討していく。



關 部局越えた教育政策立案



川越志政会 **松本きみ**
小1の壁 Part 2 3



問 「小1の壁」の解消に向けて、どのように取り組んでいくのか伺いたい。

答 教育長 現在、市長部局と連携し、小1の壁の解消の早期実施に向けた課題の整理等を行っており、こどもの小学校入学後も保護者が安心して働ける環境を整えることは重要であると認識している。また、幼稚園等と小学校との接続期に、こどもたちの不安を受け止め、解消に向けた取り組みを行うことも重要である。国や県の動向を注視しつつ、学童保育室の閉室時間の延長などの放課後児童健全育成事業や、子育て支援に関連するさまざまな事業を通して小1の壁の解消に努めていきたい。

關 河川敷の有効活用

關 小一の壁 Part 2



無会派 **小林 薫**
議案賛成依頼の電話 5



問 12月定例会提出の議案第105号の賛否について、賛成するように市長が議員に電話をしたのは事実だということだが、誰なのか、実名を挙げてもらいたい。

答 市長 電話をかけた相手の議員の個人名については、相手方議員の立場等に影響がある可能性があるため、答弁は控える。



關 投票用紙自動交付機

關 市長の政治姿勢